

守谷市議会広報に関するアンケート結果
（令和7年8月実施）

1 アンケートの目的

守谷市議会では、議会情報（定例会議会やその他議会活動の情報）を様々な媒体を使って市民のみなさまへお届けしています。情報発信の手法や発信内容等をより良くし、今後の在り方を検討するために議会広報に関するアンケートを実施しました。

2 アンケートの方法

以下の方法でアンケートを実施しました。

- 1 回答期間 令和7年8月8日（金）～8月31日（日）
- 2 回答方法
 - ①いばらき電子申請（無記名）での回答
 - ②議会だより（こじゅけい）の調査票に記入し、郵送もしくは議会事務局に持参しての回答

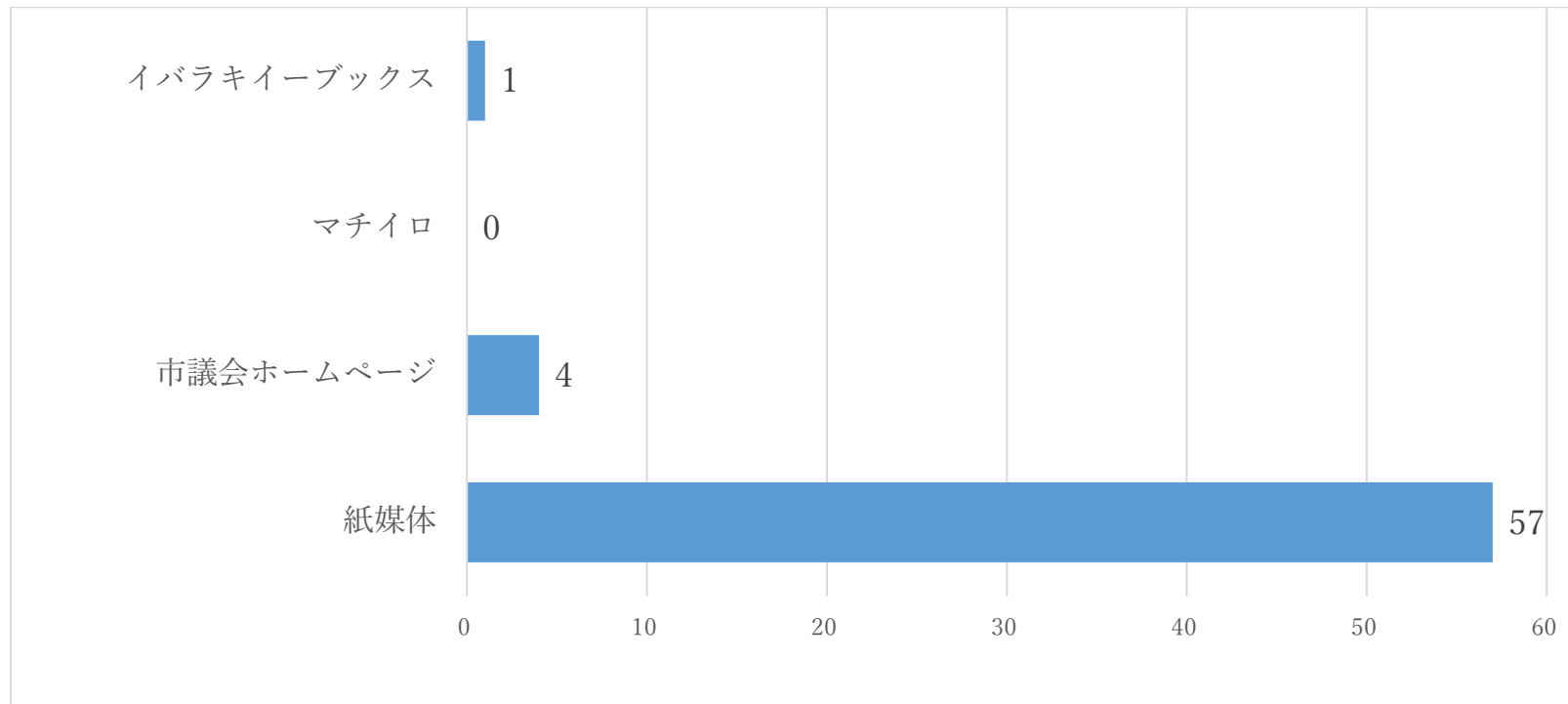
3 回答数

- 1 回答数 59件
- 2 回答方法の内訳
 - ①いばらき電子申請での回答 55件
 - ②議会だより（こじゅけい）の調査票に記入しての回答 4件

4 集計結果

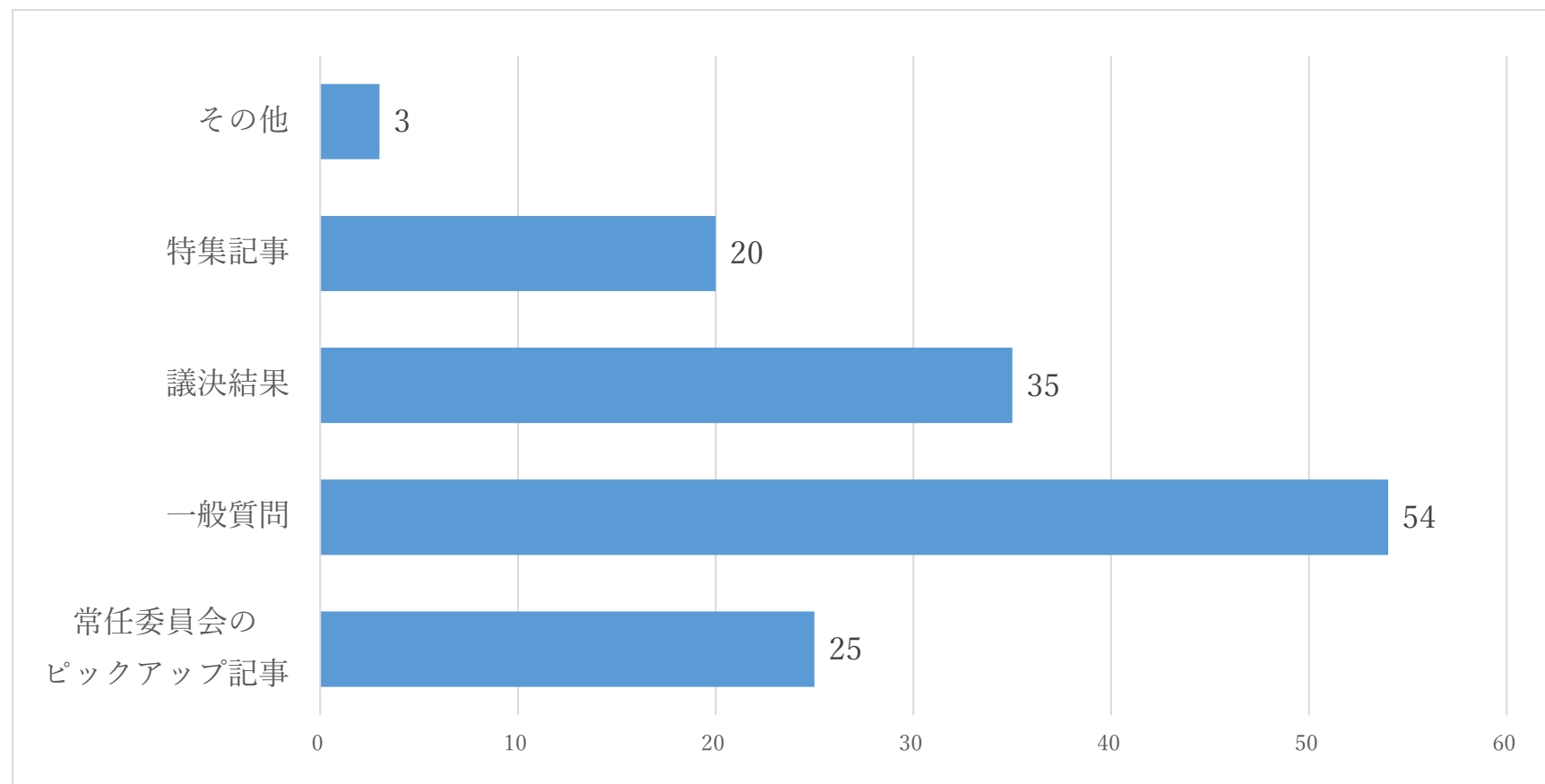
問1 議会広報紙をどのような方法で読んでいますか（複数選択可）

複数回答のため、全体で62件の回答をいただきました。紙媒体が57件と最も多く、次いで市議会ホームページ4件、イバラキイーブックスが1件、マチイロ0件となっています。



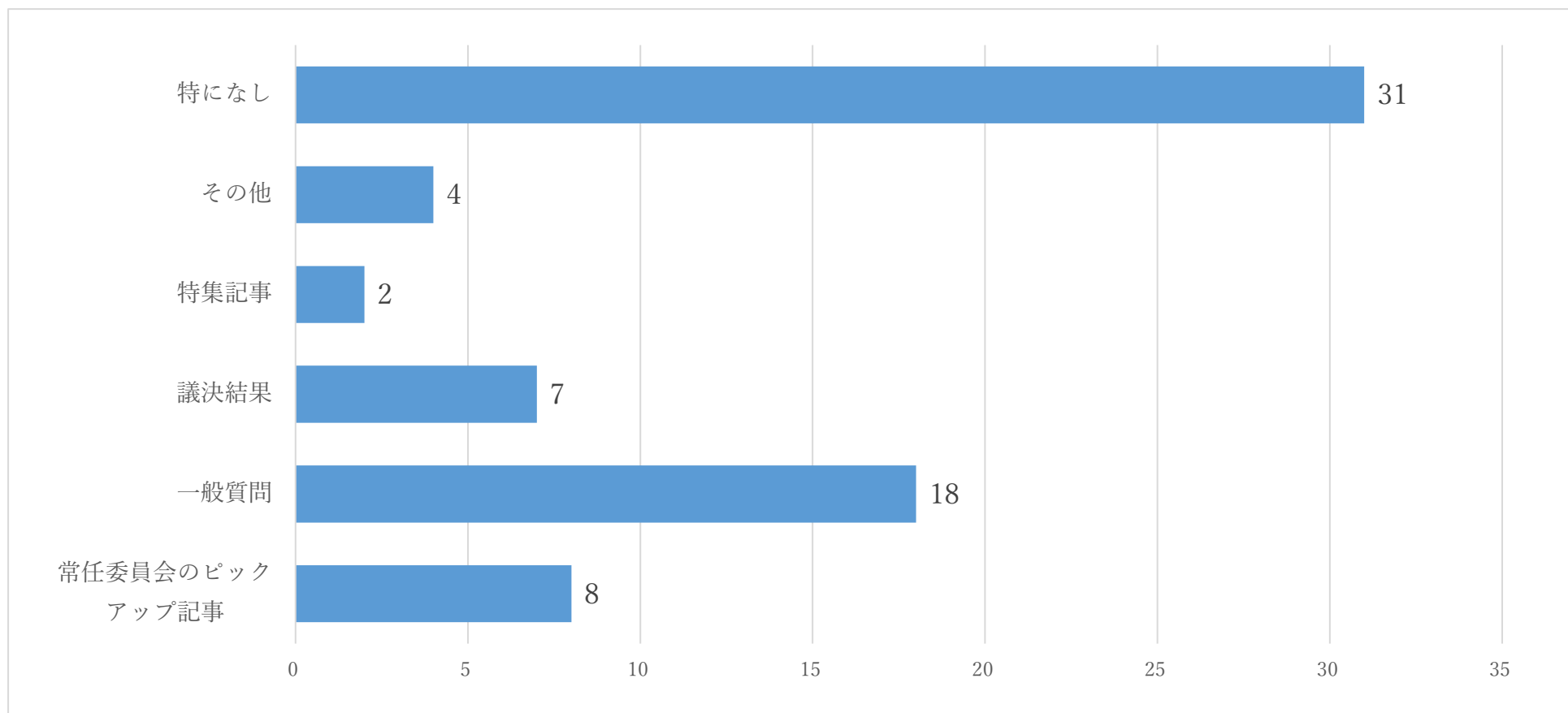
問2 議会広報紙で関心のある情報はどれですか（複数選択可）

複数回答のため、全体で137件の回答をいただきました。一般質問が54件と最も多く、次いで議決結果35件、常任委員会のピックアップ記事25件の順となっています。



問3 改善してほしい記事はありますか（複数選択可）

複数回答のため、全体で70件の回答をいただきました。特になし31件と最も多く、次いで一般質問18件、常任委員会のピックアップ記事8件の順となっています。



問4 問3で(1)～(5)を選んだ方にお聞きします、その理由を教えてください

(1)常任委員会のピックアップ記事：あまり関心がないから目を通さない。(60歳代女性)

(2)一般質問：通告事項に対する結論が不明瞭(30歳代男性)

(5)その他(紙の発行不要)：そもそも紙は読んでいない。紙で伝わる、伝えていると錯覚されています。

設問1の回答に「読んでいない」がないのは、発行側の一方的な思い込みから選択肢すらない。税金で発行していることを理解し、自分達のPRは自分自身のお金で発行してください。(50歳代男性)

(2)一般質問：長谷川議員の通知事項の欄にSAあるが分かりにくいので説明が欲しい。また50年守谷に住んでいるが下川岸地区はどこですか？もっと市民に分かり易いように注釈が必要と思う。(70歳以上男性)

(2)一般質問：見やすい記事にはなっているとは思いますが、重複する内容等が個人ごとにあったりするので、議題ごとにまとめた方が読みやすいです。各議員さん達がどのような提案や発言をしたかがわかるようになっているとは思いますが、なんだか議員さんのアピール紙のように見えます。

これほど議員さんの写真ばかり載せて、お金をかけなくても、もっとシンプルでも良いのではないかと思います(40歳代女性)

(2)一般質問：紙面のスペースに限りがあるので仕方がないとは思いますが、1議員に割り当てられるスペースが少なすぎると思います。質問が書いてあっても解答が省略されている事も多いのもっと大きく取り扱って欲しい。それにより議員としても薄い応答はできなくなりそういう議員が可視化されるかと。(40歳代男性)

(5)その他(市民意見、要望、意見)：市民の意見や要望、陳情等、どう言ったものが多く、そう言ったものがどう生かされているか知りたいと思います(60歳代男性)

(3)議決結果：議決内容が1番知りたいので（60歳代女性）

(1)常任委員会のピックアップ記事、(2)一般質問：質問回答から市の方針を理解する。また質問している議員の視点を確認し、次回の選挙に活かしたい。（40歳代女性）

(2)一般質問：市議の質問が熟慮されたものとなっていない。さらに、その回答も将来を見据えていない残念な内容となっている。改善提案として、SNSと同様にQ&Aの「いいね」「賛成しない」等の市民の反応を市のホームページでカウントするようにしてほしい。そうすれば、民意を反映する機会を得ることができる。

（60歳代男性）

(2)一般質問、(6)特になし：一般質問で過去に各議員が要望として伝えた事項や、市政から前向き検討すると回答した事項に対して、その後の経過や結果の報告が紙面からは伝わってこない。議員と市政に対してしっかり報告してほしい。（40歳代男性）

(3)議決結果：今の記載だと内容が分かりにくいと思います。（50歳代男性）

(1)常任委員会のピックアップ記事、(2)一般質問、(3)議決結果：現在本会議は映像が数日後には流され、何ヶ月後かには議事録も読むことができる。本会議では議員同士の論議も殆どなく、論議は各種委員会で行われているのが、数ヶ月後の議事録で解るが、広報誌に記載されているのは各議員が自分で書きたいことのみであり、委員会も論議の内容では無く結果のみ。この様な「広報誌」には殆ど意味を見出せない。ネットリテラシーが十分で無い市民の為には発行を継続する意味はあるが、そうで無い市民にとっての意味はあるのか疑問です。

（60歳代男性）

(1)常任委員会のピックアップ記事：凄く興味を惹かれますがわかりずらいいつも興味を持って見ている人があれねってわかる感じで私などたまに読む者がそれってどう言う経緯でそうなってるのって読む人にはもう少しわかりやすい経緯説明が欲しいですページ数が限られてるのかもしれませんが興味がひかれる所でもあるので宜しくお願いします。(60歳代女性)

(1)常任委員会のピックアップ記事、(2)一般質問、(3)議決結果、(4)特集記事：身近な問題を市政に反映したい。(70歳以上男性)

(2)一般質問：Qに対するAが簡素すぎる。もっと詳しいAが必要(70歳以上男性)

(2)一般質問：詳細に各議員の意見等を載せて欲しい。(60歳代女性)

(2)一般質問(3)議決結果：一般質問各議員の会派や所属政党も載せてほしいです。検索すれば良いですが、都度調べるのも煩わしいため。(30歳代男性)

(3)議決結果：pick upの記事だけでも、賛成、反対した議員のリストがあると嬉しいです。(30歳代男性)

(2)一般質問：Q&A方式に読みやすくしてあるのは良いが、誰が答えているのか分からないなあといつも思っていた。せめて担当部署くらい載せてもらうことはできないのでしょうか(50歳代女性)

(2)一般質問：近くの事や身近な問題がある時に読む(70歳以上女性)。

(2)一般質問：一般の意見が聞き入れられていないように感じる事がある。(50歳代男性)

(2)一般質問、(3)議決結果：前向きに検討、というコメントは都合良すぎる。もう少し具体的に。(40歳代男性)

(1)常任委員会のピックアップ記事、(4)特集記事：毎回同じ様な感じ(60歳代男性)

(1)常任委員会のピックアップ記事：カタカナ文字で答弁するのは 日本語を知らないのか？こいつアホかと思ってしまう。市民は日本人が大多数 だから日本の言葉で分かりやすく 答弁してほしい。質問する議員も市民のことを考えて日本語で 分かりやすくお願いします。（70歳以上男性）

(5)その他（アジュール跡地の見直し）：外国人優遇はNG、市民の為の有効活用（50歳代男性）

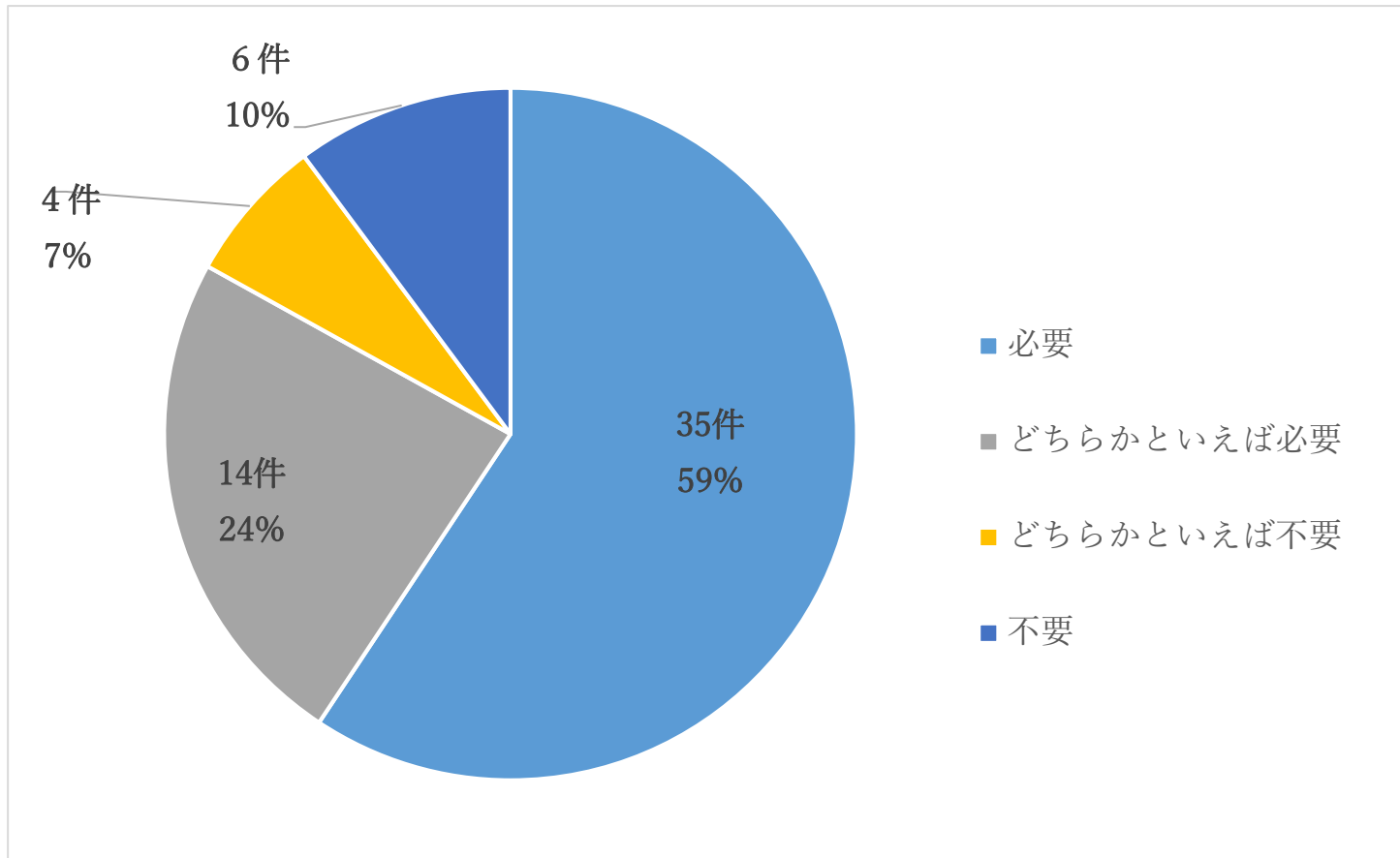
(1)常任委員会のピックアップ記事：説明が少なくわかりづらい（50歳代女性）

(2)一般質問：回答で変だと思ふことを取り上げてほしい。（60歳代男性）

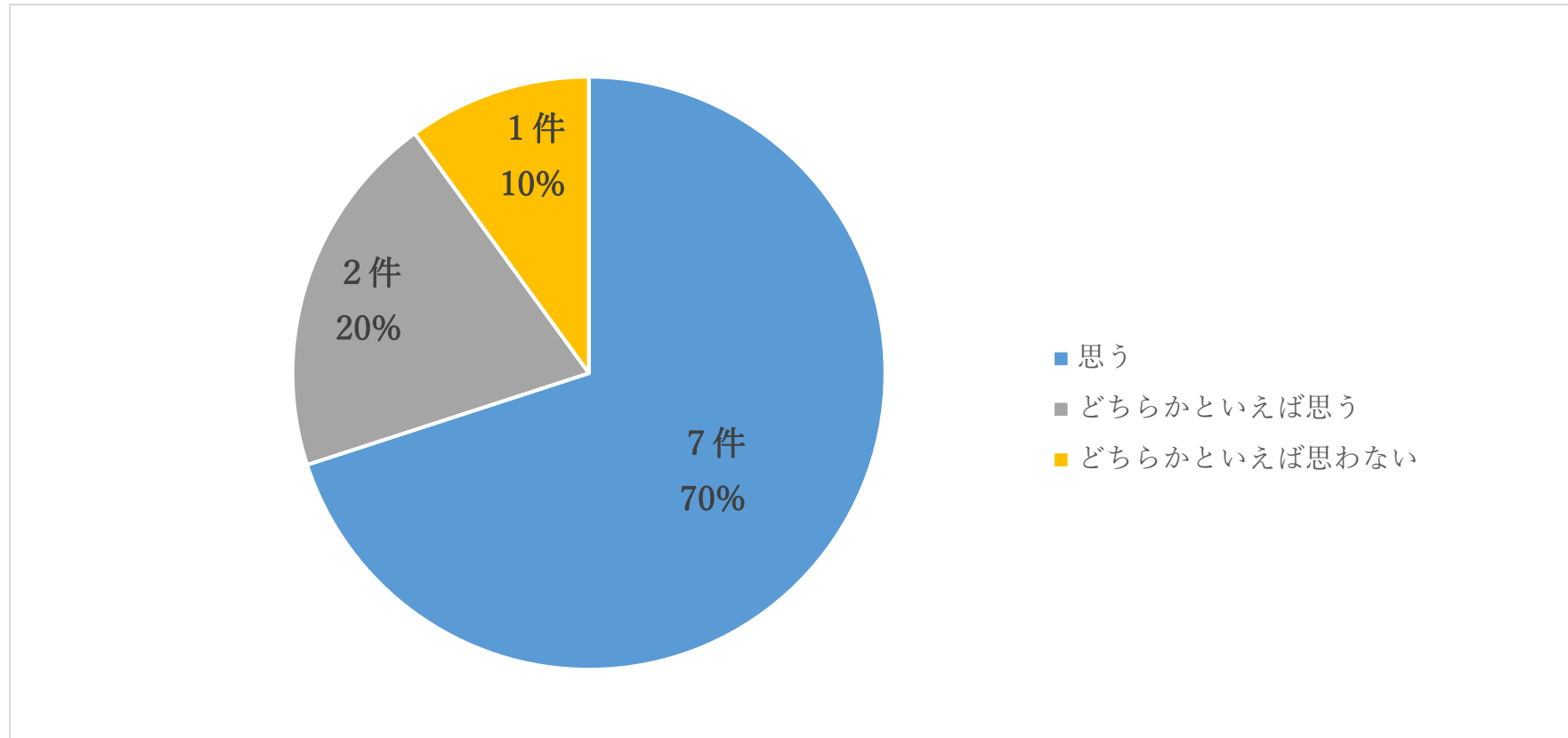
(2)一般質問、(3)議決結果、(4)その他：一般質問は少し詳しく、量的増を希望。議会側からの提案・発信の量的増希望（70歳以上男性）

問5 紙媒体の議会広報紙は必要だと思いますか (一つだけ選択)

回答をいただいた約8割の方が紙媒体の議会広報紙を必要、約2割の方が不要であるとの回答でした。

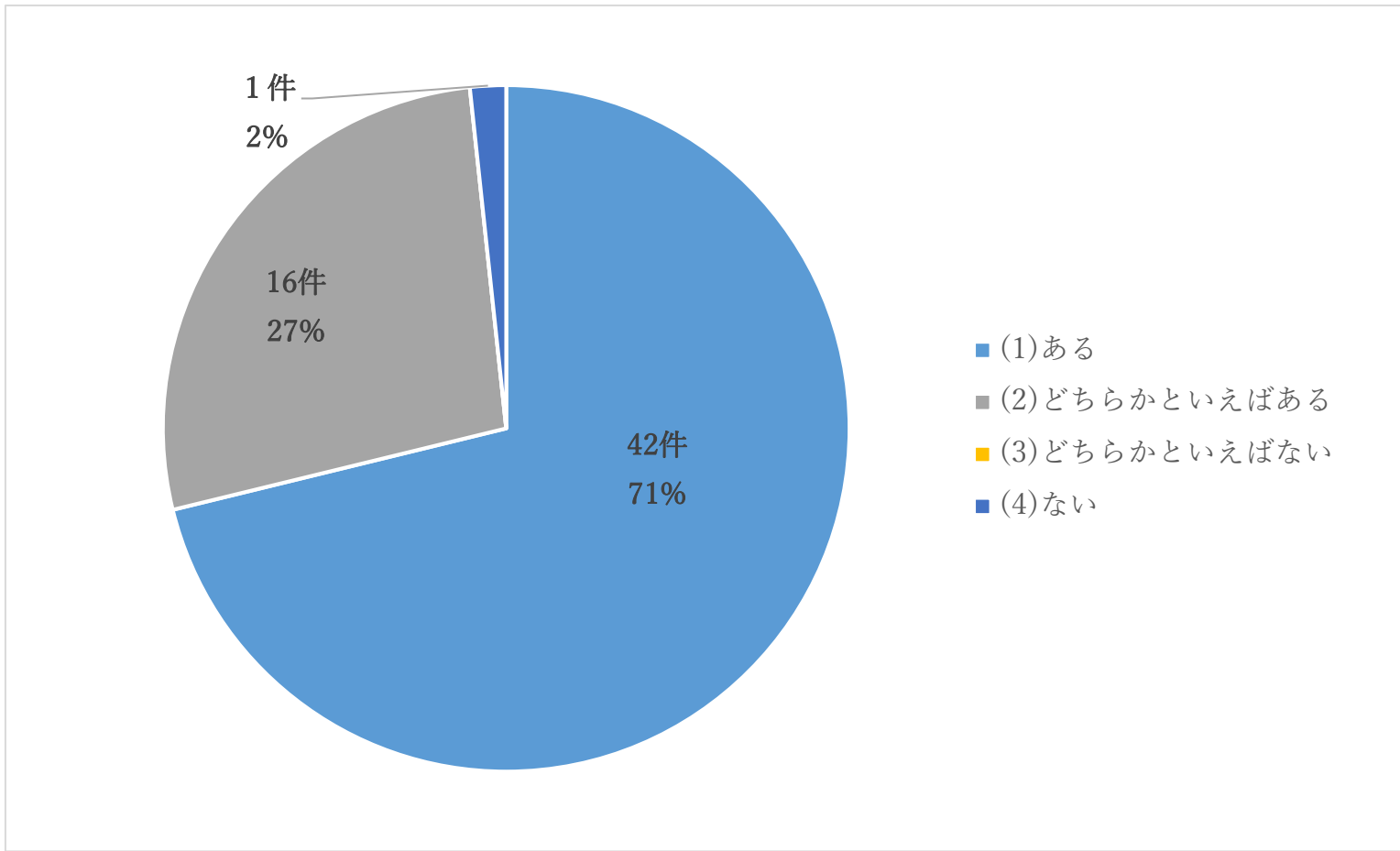


問6 問5で(3)または(4)を選んだ方にお聞きします、議会広報紙は電子媒体（HP等への公開等）のみで良いと思いますか（一つだけ選択）



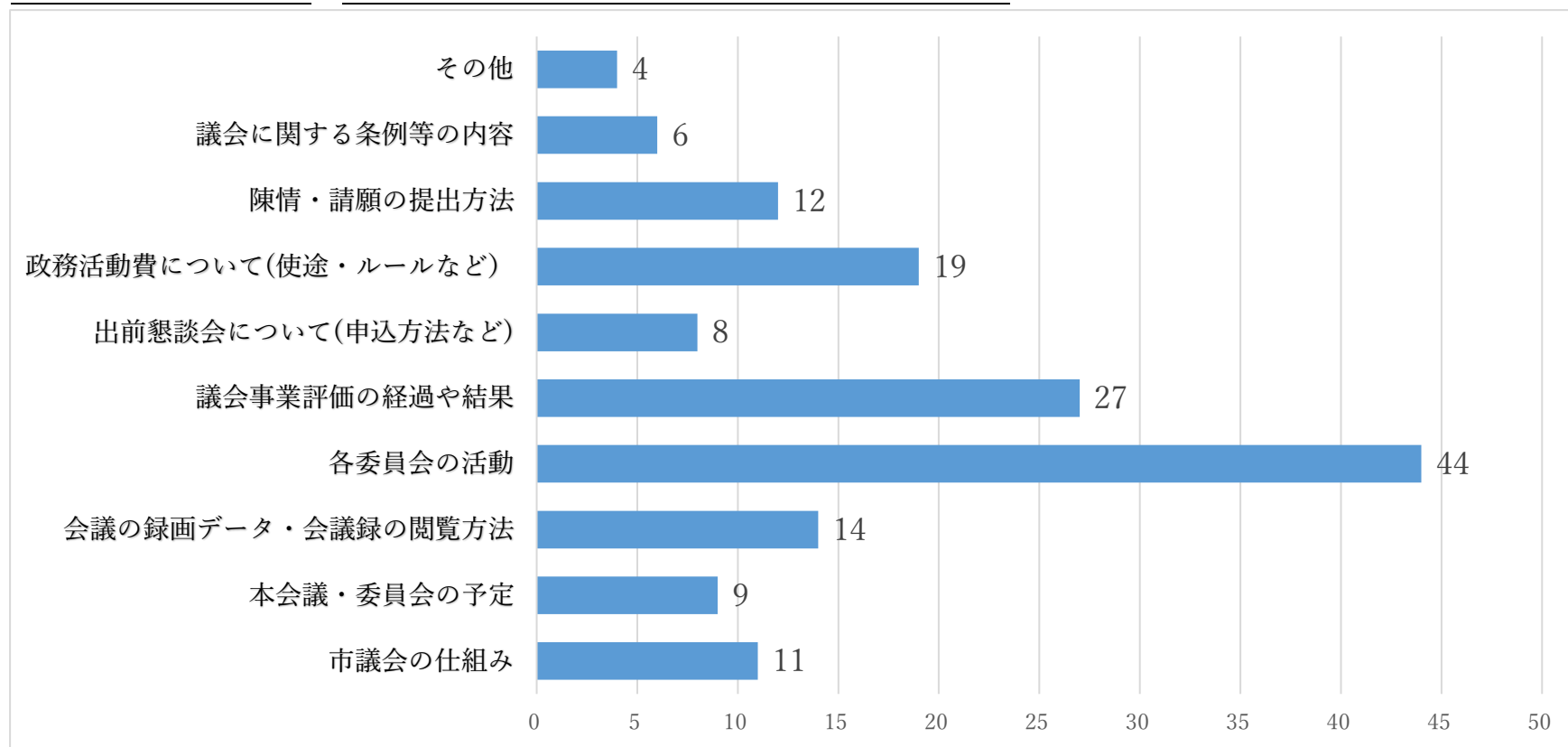
問7 市議会の活動に興味、関心はありますか

回答をいただいた約9割強の方が、市議会の活動に興味、関心があるとの回答でした。



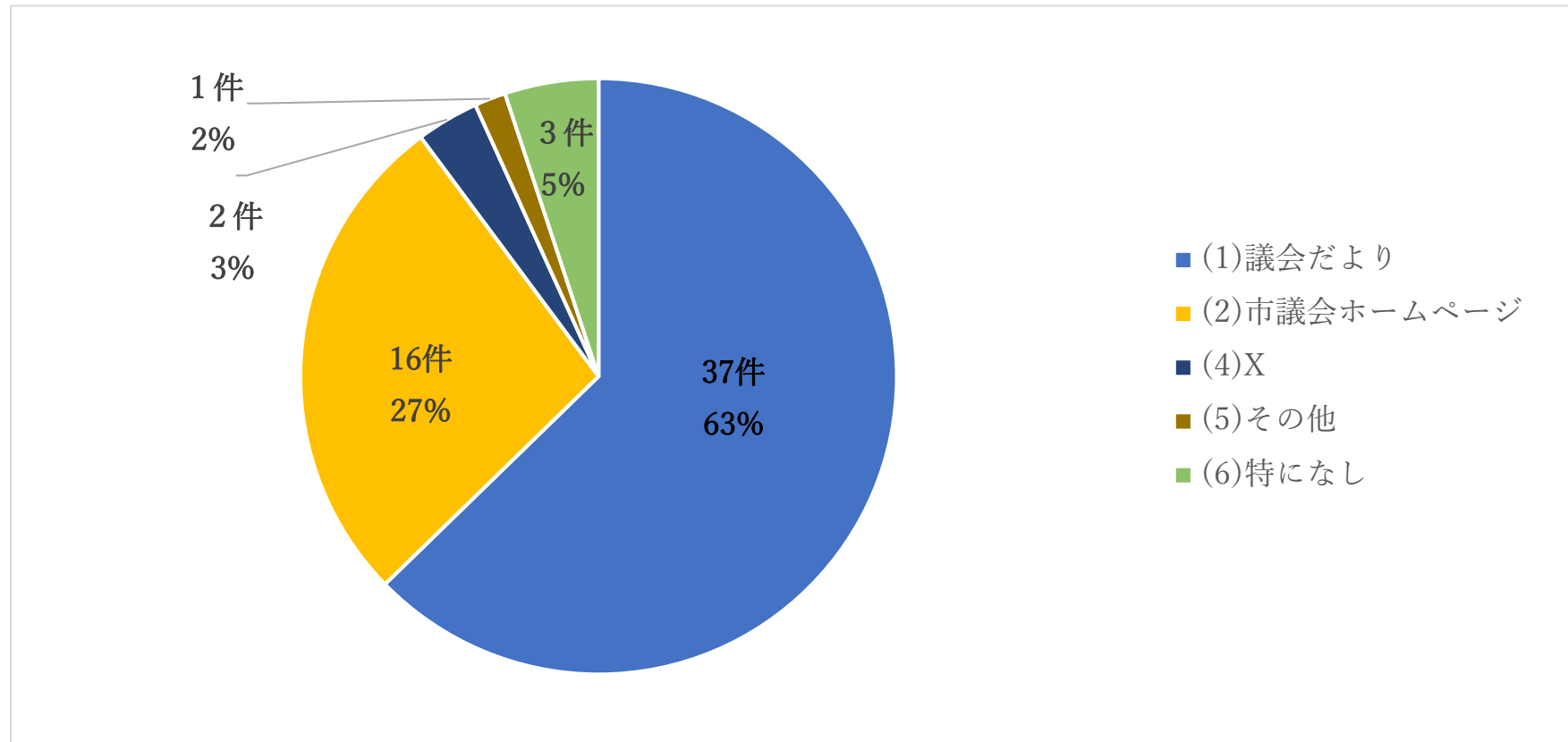
問8 市議会について、もっと知りたい情報はどれですか（複数選択可）

複数回答のため、全体で154件の回答をいただきました。委員会の活動が44件と最も多く、次いで議会事業評価の経過や結果27件、政務活動費について（使途・ルールなど）19件の順となっています。



問9 議会情報（定例会議会やその他議員活動の情報）を広報する手段として最も充実してほしいものはどれですか
（一つだけ選択）

回答をいただいた約6割の方が、議会だよりの充実を希望するとの回答でした。



問10 議会広報に関するご意見・ご要望があればご記入ください(自由記述)

議会だより (こじゅけい) について

- 各議員さんの質疑を毎回興味深く拝見しています。市民がそれぞれの質疑について SNS やホームページで議員さんにコメントできたり、議会だよりに対してコメントできる場があっても良いと思います。(40歳代女性)
- 税金で発行していることを自覚してください。(50歳代男性)
- 議会広報は市議会における各議員のご意見ややりとりを市民に伝える重要なものであります。また、各議員の考え方や次回選挙での参考にもさせて頂いております。広報の誌面配布については、高齢者はスマホ、パソコン等を使いこなせない方も多く、誌面の配布は是非継続して欲しいと思いますただ、経費の問題もあり、誌面の配布も希望されていない家庭もあり、今後の検討課題でしょう。また、市民の意見、要望、陳情等の多く寄せられたものやその改善についてもどう市として取り組んでいるかを載せて頂きたいと思います議会広報作成については、市役所の方々の大変な努力で作成されていると思いますが、今後も正確な情報提供をお願い致します。
(60歳代男性)
- 本来はペーパーレスが理想だと思うが、広報誌と一緒に配布される事により目を通してしているので、議会だよりこじゅけいは続けてほしい。(40歳代女性)
- いつも議会だよりを拝読しています。今後も紙媒体の継続をお願いします。(40歳代男性)
- スマホを使い切れない 高齢者が多数いると思われるので、議会広報誌の紙媒体は必要だと思います。
(50歳代男性)

- もう紙とかからは離れないとならないけど議会広報紙はなぜか紙の物を見てしまいます自分から検索するほどの興味は無いのですが月一配布されてそこを窓口に入って行く感じです広報紙はいつも自治会役員が各家に配っていますがこれも大変で自治会に入らない人もいますなるべく役員の負担を減らしてくださいもう自治会も高齢化してます。紙の広報紙の必要性は感じますが配り方をもう少し考えてもらいたいです
(60歳代女性)
- 回答者がカタカナ文字を多用している。こいつ 日本語を知らないのかと思ってしまう。市民はほとんど日本人なのだからまともな日本語で分かりやすく説明してほしい。質問者にも同じ気持ちです。(70歳代男性)
- 各議員がどのように述べたかを詳細に載せて欲しい。どの議員さんにも連絡手段も老若男女が使い易いように紙媒体も当然必要です。スマホを使いこなせないお年寄りの方にも目を向けて欲しい。(60歳代女性)
- とても良い取り組みなので、ぜひ継続してほしいです。HPを見れば情報は得られると思いますが、紙媒体が届くことで市議会に興味を持って情報収集できることに価値があると思います。次回も楽しみにしています。
(30歳代男性)
- 紙媒体はコスト面や配布される方の手間を考えると今後のことを検討する時期に来ていると思いますが、ポストに入っていないと気にする人が更に減ってしまうと思う。XやFacebookをしない世代にも周知しつつ、若い世代には他の手段でアピールするべきだと思う。自分が選んだ議員が選挙の後もどういった活動をしているか、身近に知る手段が議員広報だと思うので手段を変えつつアピールは継続してほしい。(50歳代女性)
- 一般質問の記事の充実は、次の選挙のための大事な情報になる。聞いても意味をなさない質問、自分で調べればわかる質問、市に問うのが適切ではない質問をするような議員を今後選ばないために、こちらの記事をより充実していただきたい。(20歳代男性)

- 紙媒体が負担になることは理解するが、定期的に活動を確認するきっかけとして広報誌が届くことは非常に助かっています。市の今後の展望を含めどの市議会議員に投票するのかといった参考にもなりますので続けていただけると幸いです。(30歳代男性)
- 今まで引越しを数回経験しており、いろんな市区町村の広報を読んできましたが、守谷市の広報はとても読みやすいです。字の大きさやカラーなど沢山工夫を凝らしているのがよくわかります。また、個人的に紙媒体で定期的に届けてくれるのは、読み忘れ防止の観点で本当にありがたいです。(30歳代女性)
- 広報もりやと違いホチキスを使っていないのは、資源保護の観点から助かります。
個々の議員の質問内容や答弁内容より、議会での論議やこれに対する市とのやり取り等、メリハリのある紙面を期待します。個々の議員のPRになっているきらいがあります。(70歳以上男性)
- 議会だよりに QR コードを多用して(今よりももっとという意味で)議会の録画や詳細情報にすぐにアクセスできるようにすると、読む人のニーズや興味に応じて深く／浅く情報取得ができると思う。
また、議員個人に意見が伝えられるような QR コードがあるともっと良い。(50歳代女性)
- 毎月「議会だより」を読んでいます。8月号では、会派ごとの政務活動費支出額が掲載されていました。
調査旅費の詳細も掲載してほしいです。(40歳代男性)
- 議員各人の質問内容とそれに対しての行政側の回答を知ることで市内の各種情報が把握出来て良いと思う。
複数議員の同じ質問については回答も重複を避ける記事にしたらどうか。(70歳以上男性)
- 議会広報で、スポーツ関連の記載が少ないのと、茨城県内近郊施設で、ソフトボール専用球場が結構あるが、なぜ、守谷市には無いのか、教えて下さい。

その他

- 問4と同様に、議会活動に対する市民の反応をカウントしてほしい。具体的には「いいね」「賛成しない」等の市民の反応を市のホームページでカウントするようにしてほしい。そうすれば、民意を反映する機会を得ることができる。(60歳代男性)
- 議員さんは色々な視点で行政を考えているので、広報は毎回読んでいます。いつもありがとうございます。議員さんが市民の声を聞くのはどういったところでしょうか？身近な人ですか？議員さんと話せる機会は出前講座など以外に何かありますか？(40歳代女性)
- 議員と話し合う場を設けてほしい。(60歳代男性)
- 議員の履歴、実績(70歳以上男性)
- 守谷市の市議会議員数は多すぎる人口が3.7倍もあるつくば市の議員数が28名でちゃんと議会を運営しているのに7万人しかいない守谷市議会で20人も必要なのか5人もいれば十分と考える
また報酬も議会に出勤した時間に応じた時間給にすべきである。(50歳代)
- 市民一人ひとりの意見を拾うのは大変かと思いますが、このようなアンケートを出せるフォームがあるのなら、ご意見箱みたいなものを開設してもらえるとありがたいです。たとえば、英検補助は子供を持つ家庭にはありがたいけれど、小学生の受験場所等を気軽に申し込めるところで用意してもらえると受験しやすかったりします
結局、塾に行っている子は塾で団体申し込みはできるけれど、そうでない子は親がしっかり調べないと受験場所の申し込みまで辿り着けないのでこういうところから教育格差がでてきます。漢検に関しては一般の受験場所が守谷からは遠いので、余計に受験しにくいです。市で団体申し込みができて気軽に近くで受けられるようにし

てもらえると、塾に行っていない子でも受験しやすいのでありがたいです。(40歳代女性)

- 今後益々多様な価値観を持つ市民が多く、市の主軸になって行くと思うが、旧態依然とした「仕来り」や「慣例」を重視することに走るのでは無く、守谷市にとっての財産とは何か？を考え、市民の代表を自他共に認める「議員」は自らの人生経験や知識にのみ従うのでは無く、市民の持つ経験や知識、そして力をどう活かすかに議員としての力を発揮していただきたい。

現市長が市議会議長時代に広報委員会でも検討していた、各種委員会の録画映像の配信を早期に行なって頂きたい。「カメラの前では萎縮して、本当の事を話せない」などの理由は論外だし、「設備などに費用が掛かる」と言う理由も論外。その為の「守谷市ふるさと納税」の「7、市長におまかせ」だと思いますよ。それと守谷市議会は自分達のいいたいことを話す場はありますが、そもそも議員は市民の生活を見たり意見を聴くのが本来の仕事と思いますが、守谷市議会のサイトは独立しておらず、守谷市行政にパラサイトしていたり、独立した個々の議員も市民から意見を聴く様な仕組みになっておらず、議会のページの1番下の議会事務局にしか連絡ができない様な現状は、情けない限りです。(60歳代男性)

- 市議さんのご活躍に感謝いたします。今後もせめて、市議会だよりに目を通し、守谷市民としての自覚を持たなければいけないと思いました。市長さんと市議さん、守谷市を未来ある子どもたちのために、より良くしてください。(50歳代女性)

- PC等を使用できない方がまだ多い中で、紙媒体→ホームページ確認へ移行するため、議会→市に働きかけを進めてほしい(支援策とか)(70歳以上男性)

- 公開や開示、登録者の視聴や閲覧(50歳代男性)

□1. 議会広報誌は、こじゅけい のことですか。ならばそのように記載。

2. 議会で次の点は議論されていますか。

- ・食糧とエネルギーの 100%自給 災害時に守谷市が自立出来る仕組み作り
- ・環境で二酸化炭素排出 0%に向けて順調に進んでいるか
- ・安全面で多国攻撃に備えるシェルター
- ・総合病院への交通アクセス

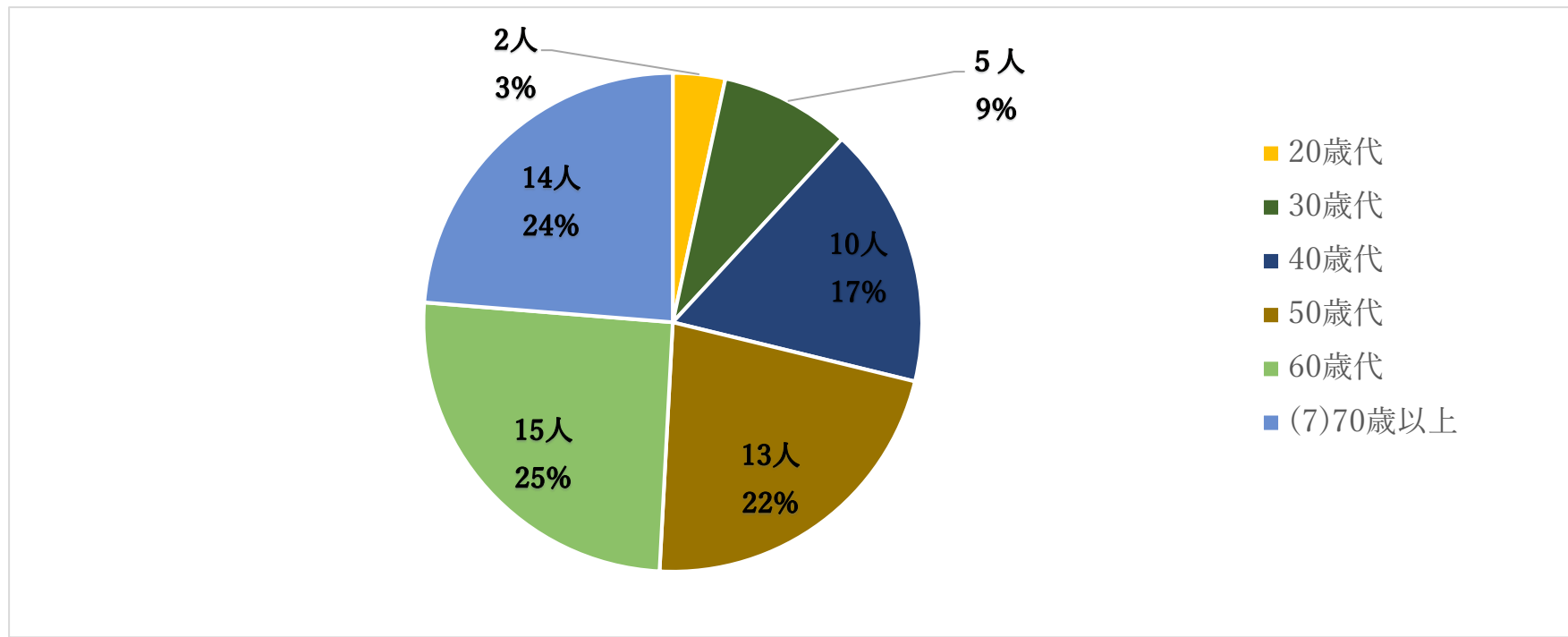
市の外れに居住。高齢で車運転不安。モコバスでタイムリーに安く通院出来ればいい。(70歳以上男性)

□政務活動費の調査旅費の詳細を知りたいと思う。(60歳代男性)

問1 1 年齢を教えてください

(人)

19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
0	2	5	10	13	15	14



問12 あなたの性別を教えてください

(人)

男性	女性	その他	無回答
34	23	0	2

